

令和5(2023)年5月10日  
第239回定例会

# 地域の会の概要

柏崎刈羽原子力発電所の透明性を  
確保する地域の会

地域の会HPアドレス <https://www.tiikinokai.jp/>

# 「地域の会」の誕生の経緯

## ● 平成14(2002)年7月・8月

刈羽村長（7月）、柏崎市長（8月）MOX燃料製造の欧州視察

地元→プルサーマル計画受け入れに賛否激論

## ● 平成14(2002)年8月29日

### 東京電力が不正問題を公表

原子力発電所における「自主点検作業記録」を意図的に改ざん、隠ぺいするなどの不正問題が明らかに

## ● 平成14(2002)年12月

県・市・村・町が発電所の透明性確保をもって信頼回復を目的に、「**地域の会**」の設置を提案

（欧州視察時のフランスの例をヒントに、新しいスタイルの再発防止策として検討）

# 「地域の会」の設立に向けて

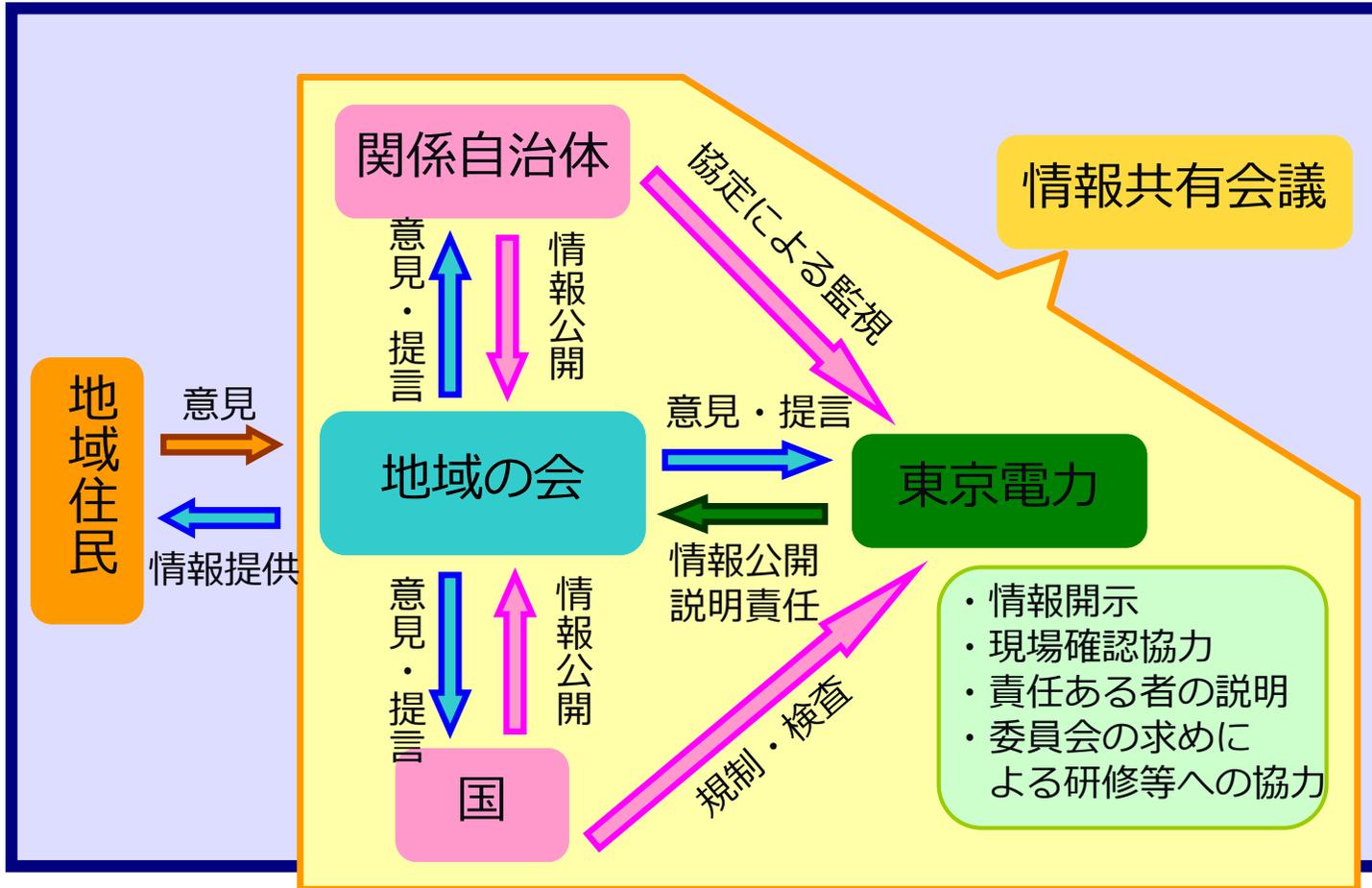
- 平成14(2002)年12月～平成15(2003)年2月  
発電所をめぐる賛成・反対・中間の立場の住民の情報共有の場をめざした  
準備会の開催
- 平成15(2003)年4月 新委員による予備会議の開催

- ・ 発電所そのものの賛否は問わない
- ・ 権限は持たない
- ・ 原則公開

## 【地域の会 概要】

- ① 委員：柏崎市・刈羽村に在住し、会が認める団体・地域の推薦を受けた25名以内の委員で構成。(公財)柏崎原子力広報センター代表理事(柏崎市長)から依頼され、任期は2年。
- ② 会の任務：発電所の運転状況及び影響等の確認・監視／事業者等への提言／議論・活動等の住民への情報提供／委員の研修等
- ③ 県、市、村、国、事業者はオブザーバー、又は説明者として出席
- ④ 会議の種類：定例会（毎月1回）・臨時会（必要に応じ開催）  
運営委員会（月1回：自主企画）

# 「地域の会」が発足



- 平成15(2003)年5月 地域の会発足
- 平成16(2004)年3月 会長・副会長初選出



# 「地域の会」の運営

- 運営費は新潟県
- 企画運営は委員
- 運営委員会

定例会の議題検討

情報誌「視点」の編集

提言、要望書のまとめ

視察、勉強会等の検討



# 議論の対象となった主な事象

- 2002. 8 東京電力不正問題公表
- 2003. 3 柏崎刈羽原発、全号機停止
- 2004.10 中越大震災 (M6.8)
- 2006.11 復水器出口海水温度データ改ざん
- 2007.1~3 東京電力が新たな過去のデータ改ざんを公表
- 2007. 7 中越沖地震 (M6.8) (この後、柏崎刈羽原発、全号機停止)
- 2011. 3 東日本大震災 (M9.0) (この後、柏崎刈羽原発、全号機停止)
- 2016. 6 福島第一原発の事故で炉心溶融 (メルトダウン) 公表の遅れ
- 2017. 3 免震重要棟の耐震性に関する問題
- 2017.12 柏崎刈羽原発6・7号機の新規制基準適合性審査の設置変更許可
- 2018. 7 国が第5次エネルギー基本計画を策定
- 2021. 1 東京電力がIDカード不正使用及び安全対策工事の未完了を公表
- 2021. 2 東京電力が核物質防護設備の機能の一部喪失を公表
- 2021. 4 原子力規制委員会が特定核燃料物質の移動禁止措置命令を発出
- 2021.10 国が第6次エネルギー基本計画を策定
- 2021.11 県が原発事故に関する3つの検証の説明及び意見交換会を開催
- 2023. 1 柏崎刈羽原発3号機高経年化技術評価書で2号機の設備情報引用



地団研専報54号  
「新潟県中越地震の被害と地盤」より



# 「情報共有会議」

当会の活動を集約する場として、国、関係自治体、事業者が一堂に会した中で、説明を受け・意見・要望を行う「**情報共有会議**」を開催している。（例年11月の定例会時）

■ 令和4（2022）年11月2日に開催された様子



# 提言・意見書・要望書の提出

- 2003.12.14「原子炉圧力抑制室内の異物問題に対するまとめ」
- 2004.6.2「1年間を総括しての提言」
- 2005.4.12「2年間を振り返って」
- 2005.8.26「原子力政策大綱（案）に対する意見書 検討書」
- 2006.2.1「原子力総合防災訓練を視察して」
- 2006.3.1「新潟県国民保護計画（素案）に対する意見」
- 2006.6.22「原子力委員会「発電用原子炉施設に関する耐震設計指針（案）」  
及び「原子力安全基準・指針専門部会の見解」に対する意見」
- 2006.12.6「要望書（原子力の課名復活）」
- 2007.5.9「要望書（データ改ざん問題を受けて）」
- 2007.12.13「03年海底活断層再評価の公表を受けて」
- 2010.2.26「エネルギー基本計画について」
- 2011.3.24「地域の会意見書の提出について」
- 2012.1.25「要望書（原子力発電所の安全・防災対策について）」
- 2014.6.6「申し入れ書（安定ヨウ素剤未調達事案について）」
- 2015.4.8「原子力発電所の安全性を一層高めるための意見書」
- 2017.4.12「原子力発電所の安全性を一層高めるための意見書」
- 2019.4.10「原子力発電所の安全性を一層高めるための要望書」
- 2021.4.14「原子力発電所の安全性を一層高めるための要望書」
- **2023.4.12「原子力発電所の安全性を一層高めるための要望書」**

# 「地域の会」の役割

- 賛成・反対・中間の情報を同時に発信
- 顔を合わせ、地域住民とオブザーバーが情報を共有
- 互いの立場を尊重し、冷静で客観的な議論を重ねる
- 結論を出さない会  
議論の中からオブザーバーが、  
それぞれの役割に反映させていく